

# 学校評価シート（自己評価）

敦賀教会幼稚園

## 1. 園の教育目標

こんな子どもに育ててほしい！ 感謝・元気・思いやり 神様を敬い、人を愛し、共に生きる子ども。 敦賀教会幼稚園の保育	
1 感謝と思いやりを育てるキリスト教主義保育	2 一人ひとりを大切に心を込めて保育します
3 自分の手で作って楽しむことを大切にします	4 命を大切に 5 絵本活動
6 基本的生活習慣の自律	7 元気にのびのびと遊ぶ 8 家庭との対話と信頼関係
9 会食(食育)	

## 2. 具体的な目標や計画

園の教育目標を参照しつつ、評価項目に基づいて自己点検を行うことを通して、教職員が客観的な評価視点を有するようになること。また、朝礼・終礼、始園日・終了日等で目標の確認と、反省を十分に実施し、保育の現場にしっかりと反映させるようにすること。

## 3. 評価項目の取り組み及び達成状況

評価項目	結果	結果の理由
① キリスト教主義保育に基づいた計画を策定・実行している。	B	コロナ禍の為、園外行事が実施できず、福音を伝える為の外部との関りが少なかった。礼拝や祈りを守る生活は達成できた。
② 幼稚園教育要領に基づいた計画を策定・実行している。	B	コロナ禍の為、感染対策を優先した保育・教育の実施を余儀なくされ、効果や期待の十分な計画を策定できなかった。
③ 子どもの「あのままの姿」を受け止め、配慮する保育を行う。	A	多くの教職員が他学年の配慮を必要とする子を気に掛け、全園規模で子どもの育ちに気を配り、工夫を凝らすことができた。
④ 自分の手で作ることを大切にし尊重する保育を行う。	A	自由遊びの中で自然と始まった制作遊びから発展し、子ども達の創造性と自発性を十分に生かした保育を実践できた。
⑤ 絵本を通して豊かな世界観に接し、情緒や創造性を育むこと。	B	コロナ禍の為、父母の会の「絵本サークル」が休止したことで、子ども達の絵本の楽しみ方が十全としなかったと思われる。
⑥ 基本的生活習慣の自律を促す保育を行う。	A	少人数保育の良さを活かし、子ども一人ひとりの育ちに合った細やかな導きや援助を行うことができた。
⑦ 保護者との対話を重視し、信頼関係の醸成に努める。	A	コロナによる対策や休園等の連絡を迅速に行い、トラブル無く運営できた。懇談を丁寧に行い、育ちの喜びを分かち合えた。
⑧ 地産地消を意識した新鮮で美味しい会食の提供に努める。	A	地元事業者の理解と協力のもと、旬の地物鮮魚や野菜を提供できた。会食担当と子ども達との交流も丁寧に行えた。

## 4. 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	コロナ禍にあって感染対策を優先した為、子ども達の貴重な経験機会を確保できなかった点を反省している。今回の知見を活かし、コロナに限らず感染症流行時に、子ども達に安全かつより良い保育環境を提供できるよう学びを続けていきたい。

## 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
園内設備・環境の整備	園庭の遊びを充実させるための築山造成や、広報力を高めるための幼稚園 WEB サイトの新調と SNS 開始を計画している。その他、必要に応じた設備改修を積極的に行う。